

屋内運動場等の天井等落下防止対策の推進に向けた対応（文部科学省）

○天井等落下防止対策の普及啓発のための講習会を開催（6月～）（H25 新規）

- ・地方公共団体等の学校設置者に加え、実務に携わる建築士等も参加
- ・10月頃までに全国5会場で講習会を開催予定

○手引の周知と併せ、対策の一層の加速を要請する通知を学校設置者に発出予定（技術基準の公布後速やかに）

○天井撤去等対策工事に係る財政支援

- 公立学校：補助率 1 / 3、地方財政措置により実質的な地方負担は 13.3%程度
- 国立学校：定額補助（一般施設：10割補助、病院施設：1割補助）
- 私立学校：幼～高校 補助率 1 / 3
- 大学等 補助率 1 / 2

○天井等落下防止対策の先導的開発事業の実施（H25 新規）【別紙】

- ・屋内運動場等の施設特性等を踏まえた先導的開発事業を地方公共団体に委託
- 現在6団体に委託、二次募集中

○学校設置者の技術的な相談への対応（昨年9月に非構造部材の相談窓口を設置）

○学校設置者に対する指導・助言

- ・各種研修会等における講演、吊り天井を有する学校設置者への個別の助言

【参考】関係省庁の支援制度

○天井の耐震改修工事に対する支援 ※国土交通省

- ・社会資本整備総合交付金 住宅・建築物安全ストック形成事業において、H25 予算より、震災時の安全確保・機能確保が特に必要な施設について、天井のみ改修する場合も支援対象に追加。

○天井の耐震点検経費に係る地方財政措置の創設（H25～27）※総務省

- ・公立学校の屋内運動場、武道場、屋内プールのほか、防災拠点となっている公立社会教育施設・体育施設、公立文化施設の耐震点検経費を支援

# 公立学校の屋内運動場等の天井等落下防止対策加速化事業

## 1) 点検・対策を加速させるための専門的技術者の養成等(25年度予算額:2,176千円)

文部科学省

連携協力

学校施設に関し専門的  
知識を有する団体等

文部科学省における学校施設整備に関する講習会の企画・実施(全国5会場)

- ・天井等落下防止対策に係る専門的な知見を有する技術者を養成するための講習会を開催。
- ・以下の委託事業において“天井等落下防止対策アドバイザー”として活動するなど、広く活用。

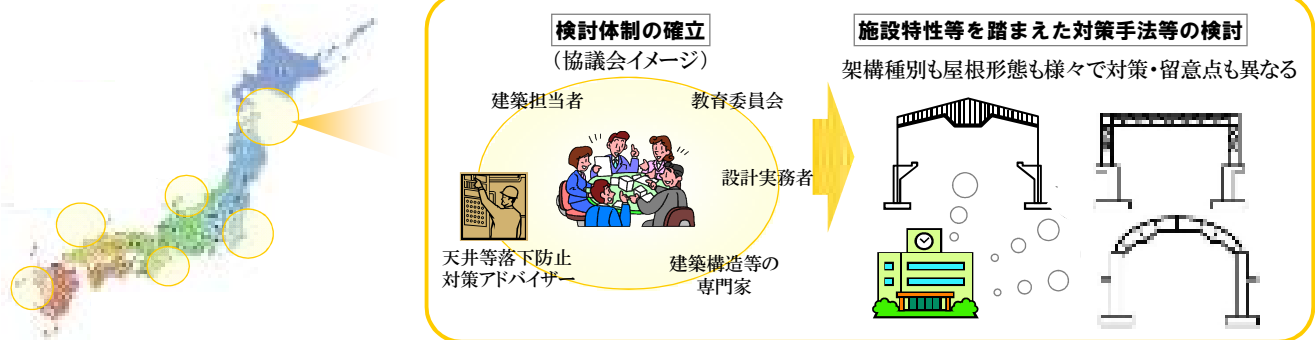


## 2) 公立学校の屋内運動場等の天井等落下防止対策加速化のための先導的開発事業 (25年度予算額:200,214千円)

- (1) 実施主体: 都道府県・市町村教育委員会等 (モデル実証1:8事例、モデル実証2:15事例)
- ・専門的技術者も含めた実施体制を確立し、域内の学校施設の特長等を踏まえた先導的開発を実施。
  - ・地域特性や施設の特長等を踏まえた対策手法等を検討し、技術的な留意点等を整理。
- ①モデル実証1の内容: 協議会、天井調査、対策検討、設計・積算、工事(工期短縮手法開発)
- ②モデル実証2の内容: 協議会、天井調査、対策検討、設計・積算

(2) 検討内容(例) 以下のような特性を踏まえた課題と対応策を整理。

学校施設の特性	児童生徒の安全確保、応急避難所としての機能、地震後の教育活動の早期回復
地域の特性	北海道・東北、関東、九州・沖縄 3地域ブロック×3(予定) 東海・北陸、近畿、中国・四国 3地域ブロック×2(予定)
施設の特性	架構種別(S、RS、R)、屋根構面の形態(鉄骨山形、アーチ、トラス形式・・)、天井の形状(傾斜、段差・・) など
工期の短縮	点検及び設計、工事を通じた多くの工種にわたる対策手法について、工事を短縮するための手法を開発



～成果の取りまとめ～

- ・学校施設の特性等を踏まえた対策手法の検討、実施にあつたての留意点の整理
- ・専門的技術者を活用し対策事例を取りまとめ、効果的・効率的な対策手法等、工期短縮手法の開発など

先導的開発事業の成果を踏まえた文部科学省の有識者会議での検討  
(学校施設において考慮すべき技術基準、事例等の取りまとめ)

文部科学省として、天井等落下防止対策等を緊急的に加速化